

めざす将来の姿の体系図（たたき台）

将来像（3本柱）	将来像（各分野）			
	各分野	細分野	細分野の内容（将来像の本文における記載イメージ）	分野において包含されるキーワード
<p>I いきいきとして活力に満ちた「ふくしま」</p> <p>「活力」とは、県民一人ひとり、様々な団体、さらには地域社会が自ら持つ能力や可能性を開花させることで生まれるものです。</p> <p>将来のふくしまでは、こうした能力・可能性開花のための様々な「場」が用意され、それによって県全体がいきいきとした輝きを放っています。</p>	1 地域に根ざした力強い産業に支えられた社会	①力強い産業の多彩な展開	○ 企業の立地が盛んになるとともに、地元企業が、産学民官で有機的な連携を保ち、本県独自の産業技術の向上と低炭素化をはじめとする技術革新によって、着実に技術力を蓄積しています。また、農林水産業、製造業、商業・サービス業などの間の連携が進み、新たな分野を含む多様な産業クラスターが形成され、経済がグローバル化する中でも高い競争力を保っています。	技術革新、産学官連携、企業立地、一次～三次産業間の連携強化、新規創業、商業・サービス業、農商工連携
		②農林水産業の持つ底力の発揮	○ 多様で経営感覚に優れた多くの担い手により、安定的な経営が行われ、安全で高品質かつ多様な農林水産物を生産する一大食料生産基地となり、海外への輸出も盛んになっています。 ○ さらに、農林水産物をはじめとする県産品があらゆる分野で活用され、地域の特性を生かした産品やサービスが充実しています。 ○ また、県内の広大な森林が活性化され水量が確保されるとともに、木材の供給量とその活用度が高まり、温暖化対策にも大きく貢献しています。	担い手確保、生産力強化、農業経営の改善、農産物輸出、地域内経済循環、地産地消、木材供給、県産品、県産品ブランド
		③産業を支える多彩な人々の活躍	○ 男性、女性、高齢者、障がい者、外国人等、県内に住まう様々な人々が、それぞれの希望に応じて、自らの能力を発揮し、県内の産業や活動を力強く支えています。	高齢者・女性・障がい者・外国人等の雇用創出・雇用環境改善、産業面での人の育成、技能継承、仕事と家庭生活の調和、県外からの就職誘導
	2 多様な活動に支えられた個性ある地域社会	①地域住民と多様な主体がともに作る過疎・中山間地域	○ 地域住民が都市部住民など様々な人たちと力を合わせて地域づくりに参加することで、新しい絆が生まれています。その中で再発見された地域固有の技術、文化、生活の知恵を生かしつつ、農林水産業や観光など多様な産業が発展し、安全に安心して心豊かな暮らしができるようになっています。	過疎・中山間地域、都市部住民の参画、六次産業など多様な産業の発展、医療、福祉、情報通信基盤、積雪対策等の生活環境の改善
		②魅力あふれる中心市街地、都市部と農村部の連携	○ 人と環境に優しい交通システムが整い、人々が集う中心市街地が形成され、身近なニーズに応えるまちが各地にできています。まちとまち、まちと農村部との間で、役割分担と補完関係が生まれ、それぞれが賑わいと活力を保っています。	公共交通、中心市街地、都市と農村の連携強化、市街地の環境整備、住宅供給・居住環境の改善
		③文化やスポーツ等による地域の魅力向上	○ 一人ひとりがそのライフステージに合わせて、仕事をしながら、あるいは仕事を離れて、様々な学習や体験ができるとともに、創作活動や地域活動をはじめとする社会貢献などの場が多く存在しています。 ○ それぞれが希望する活動にチャレンジしやすい環境となり、それらの活動による成果が地域に有効に生かされる社会となり、地域力が高まっています。 ○ 文化活動、スポーツなど様々な活動を通じて、一体感の生まれた地域が躍動しています。	地域活動・市民活動・NPO、地域力、生涯学習、スポーツ、文化、自己実現の場づくり、文化財保護、伝統芸能継承
	3 多様な交流ネットワークに支えられた社会	①県内における多様な交流の拡大	○ 県内での交通が充実し、県内の各生活圏の結びつきが強まり、県内での経済、観光、文化などの交流がますます盛んになっています。 ○ 研究機関、企業、自治体、NPOなど各種民間団体、個人の間で互いの知恵と技術を提示し合い、つなぎ合わせることでできる「場」がいたる所にでき、これにより新しい知恵や技術が次々に生まれるようになっています。	主要道路ネットワーク、生活圏間の連携・交流、産学民官連携、都市と農山漁村の交流
		②多様な地域との交流の拡大	○ 豊かな自然環境、温泉地、美味しい食べ物、伝統文化、温かな人と地域性の魅力により、県外から定住、二地域居住をする人々が増えています。 ○ 情報通信技術が県民が身近に活用され、県外に向けてふくしまの魅力が多くの県民から発信されるようになり、ふくしまの知名度が高まっています。 ○ また、ふくしまの魅力が広く知られ、国内観光客が増加するとともに、リピーターも増加し、人々の交流が盛んに、そして安定的に行われるようになっています。	定住、二地域居住、国内観光、グリーン・ツーリズム、教育旅行、体験交流、福島空港利活用
		③海外との多様な交流の活発化	○ ふくしまの魅力や空港や港湾などの利便性が高く評価され、海外との観光や経済交流が活発化しています。 ○ 太平洋と日本海、首都圏と東北圏を結ぶ我が国における重要な物流拠点として、空港や港湾を活用して、あらゆる面で世界各国との交流が高まっています。	空港・港湾、国際観光、国際経済交流（輸出等）、外国との地域間交流

将来像（3本柱）	将来像（各分野）				
	各分野	細分野	細分野の内容（将来像の本文における記載イメージ）	分野において包含されるキーワード	
<p>Ⅱ 安全と安心に支えられた「ふくしま」</p> <p>私たちの生活は、ときには厳しい自然環境や、複雑化する社会制度の中でますます国内外の社会との複雑なつながりの中で営まれるようになっていきます。</p> <p>このことは、言い換えればわずかな過誤や制度の不備により、私たちの生活が脅かされやすくなることを示しています。</p> <p>「安全、安心」とは、このようなおそれのない状態のことであり、将来のふくしまでは、県民の日々の暮らしのあらゆる場面において、必要な備えと情報提供がなされ、安全、安心で快適な暮らしができるようになっていきます。</p>	1 だれもが健康で安心して暮らせる社会	①保健・生きがいをづくりによる健康寿命の延伸	○ 若い世代から高齢者まで県民一人ひとりが健康づくりに励み、高齢になっても様々な形で地域社会と関わる場があり、元気な高齢者が増え、健康寿命が伸びています。	健康づくり（保健）、高齢者の活動、介護予防、認知症高齢者	
		②安心できる地域医療体制の充実	○ 地域の疾病構造に対応した医療従事者・機関が確保され、子どもから高齢者に至るまで、あらゆる地域で安心して医療機関を受診できる体制が整っています。	地域医療、小児・産婦人科医療、救急医療	
		③高齢者や障がい者に対する多様な福祉サービスの充実	○ 障がい者や要介護高齢者などに対して、事業者によるサービスのみならず、地域における様々な団体等によるサービスが充実し、安心で持続可能な福祉システムが確立しています。	障がい者、高齢者を対象とした福祉サービス、障がい者の自立支援（地域生活移行、就労促進）	
	2 様々な不安に対して安全で安心できる社会	①災害に対して安全で安心できる社会	○ 消防団をはじめとして、地域における防災体制が充実するとともに、広域的な連携等により万一災害が起きた時でも、迅速な救助・復興ができるようになっています。	○ 次々に生まれる新たな形でのリスクを事前に情報収集、分析、管理できる仕組みができており、新たな感染症、原子力発電所を含むあらゆる事業所での災害発生など事故が万一発生した場合でも迅速に対応できるような危機管理体制が整備されています。	防災、原子力安全、消防団員、発電所周辺モニタリング
		②事件や交通事故に対して安全で安心できる社会	○ 地域コミュニティが主体となった防犯活動や交通安全活動が活発に行われ、地域と警察の連携により、安全と安心が守られた平和な地域社会となっています。		地域コミュニティ、交通安全、防犯
		③身の回りの安全と安心が確保された社会	○ ドメスティックバイオレンスや児童虐待、消費問題などの被害を受けることがないよう対策がとられているとともに、万が一被害にあった場合は、身近なところで、行政、民間を含めた多様な相談機関から相談を受けることができ、さらなる被害の防止、回復に至る多様な支援が受けられるようになっています。	○ また、様々な支援により自殺に至ることなく、だれもが安心して暮らすことができるようになっています。	○ 安全面に問題がある食品が出回ることがなく、さらに県産農林水産物を中心に安全で安心できる食品が身の回りに充実し、安全で安心できる食べ物がより身近な存在となっています。
	3 安全で安心して暮らすことができる基盤が整った社会	①多様な人々がともに生きる仕組みの浸透	○ 年齢や性別、障がいの有無、国籍など様々な特性を持つ人々が持てる力を十分に発揮し、ともに生きることができるよう、施設・設備、社会の仕組み、人々の考え方などあらゆる面であらかじめ環境整備がなされた社会となっています。		ユニバーサルデザイン、男女共同参画、多文化共生、歩道整備、まちづくり、特別支援教育
		②雇用の不安に対して心強い社会	○ 県内には様々な産業による多様な就業先が充実しており、経済動向の変化があっても、仕事に就くことができる環境となっています。	○ また、離職した場合もさまざまな支援が充実しており、安心して次の就業先を選択できる社会となっています。	就業支援、職業訓練、フリーター・ニート対策
		③安全で安心に利用できる社会基盤の提供	○ 今後の地球温暖化等による気象状況の変化のおそれもみすえながら、河川改修等のほか、公共施設、民間施設双方での建物の耐震化が進むとともに、避難や救援のために必要な公共施設等の拡充が図られ、自然災害に対して強い地域社会となっています。	○ 長い期間にわたって整備された道路や河川構造物、公共建築物が適切に維持管理されることにより、将来にわたって良好な状態が保たれ、次の世代も安全に有効に利用できる環境が整っています。	公共施設等の耐震化、インフラ整備、情報通信基盤

将来像（3本柱）	将来像（各分野）			
	各分野	細分野	細分野の内容（将来像の本文における記載イメージ）	分野において包含されるキーワード
<p>Ⅲ つながりと思いやりにあふれた「ふくしま」</p> <p>「思いやり」とは、自分自身やすぐ近くの人やできごとだけではなく、よく見、考えないと気がつかないようなことにも考えを及ぼせることです。</p> <p>限りある資源の中で持続可能な社会を構築するため、県民一人ひとりが周りの人々や県外、海外さらには次の世代とも「つながっている」ことを意識し、お互いに支え合い、責任を持って行動することが当たり前のこととして受け止められる社会となっています。</p>	1 美しい自然環境に包まれた持続可能な豊かな社会	①自然と人とが共生する社会	○ 本県の豊かな山、川、海、湖沼に代表される美しい景観、さわやかな空気、清らかな水が保全されています。 ○ 農林水産業をはじめとした社会経済活動が自然の循環に沿い、自然に調和したものとなっており、土地の改変や環境汚染が少なくなり、生物の多様性も保たれています。 ○ 様々な自然とのふれあいの場や機会を確保することにより、自然の恵みを将来にわたって享受できる社会となっています。	景観保全、環境保全、生物多様性の確保、自然とのふれあい、森林保全鳥獣保護
		②環境への負荷の少ない循環型の社会	○ 社会経済活動が、大量生産・大量消費・大量廃棄型から資源を大切にす循環型に転換しています。資源採取、生産、流通、消費、廃棄などの社会経済活動の全段階を通じて、廃棄物等の発生抑制や循環資源の利用などの取組みが当たり前のこととして県民に浸透し、限られた資源と調和を図りながら、営まれる社会となっています。	3R（排出抑制、リサイクル、再利用）、不法投棄対策
		③低炭素社会への転換	○ 産業、行政、学校、家庭など社会の様々な主体が地球の有限性を認識し、あらゆる行為の選択や意志決定の際に、省エネルギー・再生可能なエネルギーを優先して推進することによって、二酸化炭素などの排出が最小化された社会となっています。	地球温暖化対策、新エネルギーの開発・活用、省エネルギー
	2 子どもが元気に育つことができる社会	①子どもたちの可能性を育む社会	○ 子どもたちの確かな学力、豊かな心、健やかな体がバランス良く生まれ、子どもたち一人ひとりがその可能性を広げ、夢と希望を実現することができる社会となっています。	学校教育
		②子どもたちが健やかに育つ地域	○ 地域の大人たちが様々な場面を通じて地域全体で子どもたちの育ちを支え合うとともに、子どもたちが地域に対する愛着を持ちながら健やかに育つ環境ができています。	地域における教育、郷土心の育成、いのちの大切さの醸成、青少年健全育成、大人の規範意識の向上
		③子育てがしやすい社会	○ 地域医療が充実し、男女間の性別による固定的な役割意識が改善され、地域や様々な団体による子育て支援が行われるとともに、働き方の見直しが進み、家庭生活と仕事の調和が図られた就業環境となるなど、安心して子育てできる社会となっています。	子育て支援